



平成 2 7 年度

京丹波町当初予算編成概要



平成 2 7 年 2 月 2 7 日

京丹波町

平成 2 7 年度

一般会計歳入歳出予算額 1 1 6 億 4 0 0 万円

(対前年度比較 1 億 3, 6 0 0 万円、1. 2 %の減額)

平成 2 7 年度一般会計歳入歳出予算額は 1 1 6 億 4 0 0 万円、前年度と比較しますと 1 億 3, 6 0 0 万円、1. 2 %の減額となりました。合併以後最大の予算規模となった前年度と比較して減額となりましたが、防災行政無線整備事業等の大型事業を計上したことから、合併以後 2 番目に大きな予算規模となっております。

【予算編成方針】

- ◆「安心・活力・愛」のあるまちづくりをより確かなものに
- ◆ 財政健全化の推進

社会保障費の増加等が見込まれる一方で、地方財政計画の動向等を踏まえ特段大幅な一般財源の伸びが期待できない極めて厳しい条件下での編成となりましたが、町政運営の基本方針である“「安心・活力・愛」のあるまちづくりをより確かなものに”及び“持続可能な財政運営と財政健全化の推進”を大きな柱として、限られた財源をそれぞれの分野に有効かつ重点的に配分し、編成しております。

歳入では、町税は 1 5 億 8, 5 4 3 万 7 千円と前年度と比較して 5, 7 4 1 万 5 千円、3. 5 %の減額を見込んでおります。

各種譲与税・交付金関係につきましては、消費税増税に伴い地方消費税交付金が増額となることから、全体では 8, 6 2 0 万円、2 3. 6 %の増額の見込みとなりました。

地方交付税につきましては、前年度と同額の 5 1 億円、普通交付税の振替措置である臨時財政対策債は 3 億 3, 2 7 0 万円と前年度と比較して 6, 1 6 0 万円、1 5. 6 %の減額と見込みました。

基金繰入金につきましては、財政調整基金から 4 億 6, 6 0 9 万 4 千円の繰入れを計上し、財源を確保しています。

「安心」のあるまちづくりの推進

「ふれあい」と「支えあい」を基礎とした、安心・安全でやすらぎのある暮らしができるまちづくりを進めます。

①地域医療体制の確立推進と医師確保対策… 3 億 7, 7 0 1 万 6 千円【診療所費】

- ・地域医療の充実に必要な医師の養成及び確保を図るため、医師確保奨学金制度を継続します。【医師確保奨学金事業… 1 8 0 万円】
- ・病院や診療所の運営費繰出金及び南丹病院への負担金を計上しています。

②高齢者の安全安心対策… 2, 8 1 1 万 4 千円

- ・外出支援サービスや食の自立支援サービス等の実施により、在宅高齢者の生活支援を行います。【在宅高齢者等生活支援事業… 2, 6 5 3 万 8 千円】
- ・医療・介護・福祉の連携強化と人材育成を図り、高齢者が安心した在宅生活を送ることができる包括的なシステムを構築します。【地域包括ケアシステム推進事業… 1 5 7 万 6 千円】

③子育て支援の推進… 2 億 7, 2 9 2 万 8 千円【児童福祉費一部】

- ・すこやか子育て祝金として、第 1 子 5 万円、第 2 子 1 0 万円、第 3 子以降 2 0 万円を支給します。【すこやか子育て祝金事業… 8 0 0 万円】
- ・チャイルドシート購入代金の 1 / 2 を助成します。(限度額 1 万 5 千円)【チャイルドシート購入助成事業… 4 9 万 5 千円】
- ・子育て医療費助成として、中学校卒業まで、各種健康保険による自己負担額から一部自己負担額を除く医療費を助成します。【すこやか子育て医療費助成事業… 2, 6 2 3 万 1 千円、京都子育て支援医療助成事業… 1, 2 5 6 万 5 千円】

④健康増進の推進… 9, 4 5 4 万 8 千円【保健事業費】

- ・〈充実〉特定健診や基本健診、各種がん検診の受診率向上を図るとともに、健康相談事業において健（検）診結果を活用した適切な指導を行い、疾病の予防と早期発見に努めます。平成 2 7 年度からはピロリ菌検査を検査項目に追加し、健（検）診のさらなる充実を図ります。【特定健康診査等事業… 1, 8 3 5 万 1 千円、その他健康診査事業… 4, 6 0 2 万 9 千円 他】
- ・母子保健事業として、乳幼児健診や妊婦健診、不妊治療への助成等を実施します。【母子保健事業… 1, 3 3 9 万円】

⑤地域福祉の推進… 3 0 5 万 2 千円

- ・〈新規〉平成 2 8 年度までの 2 ヶ年で福祉計画を策定し、だれもが住みなれた地域で生き生きと暮らせる地域づくりの指針とし、地域福祉の向上を図ります。【地域福祉計画策定事業… 3 0 5 万 2 千円】

⑥消防防災体制の整備強化… 8 億 7, 0 3 0 万円【消防費・環境衛生費一部】

- ・〈新規〉デジタル移動系防災行政無線整備工事を実施し、防災体制の強化を図り

ます。【防災行政無線整備事業…4億988万7千円】

- ・〈**充実**〉平成18年度に策定し、平成25年度に原子力防災対策編の追加等の改訂を実施した「地域防災計画」のさらなる改訂を行い、地域防災体制の確立を図ります。併せて、食料・毛布等の備蓄物資や、タイベックスーツ・個人線量計等の原子力防災対策備品の整備を行います。【防災事業…1,439万2千円】
- ・〈**新規※**〉自治会等が所有する公民館等集会所の耐震診断及び耐震改修に要する経費に対し、補助金を交付します。【公民館等集会所耐震化事業…510万円】
- ・消防団に配備している小型動力付ポンプ積載車について、老朽化の著しい車両から順次更新再配備を行います。（平成27年度 小型動力ポンプ付積載車5台更新）【消防車両更新事業…4,479万5千円】
- ・各行政区における自主防災組織の結成・育成を図り、地域防災の基盤強化を推進するため、資機材や備蓄物資整備等の取り組みに対し、引き続き10万円を上限とした補助金の交付を実施します。【自主防災組織育成事業…100万円】
- ・〈**新規**〉ひかり小学校に太陽光発電システム及び蓄電池設備整備工事を実施し、避難施設の緊急時における電力確保を図ります。【新エネルギー導入促進事業一部…3,579万8千円】

⑦交通対策の強化…7,785万9千円【交通対策費】

- ・平成22年度から実施している土曜日運行の継続等、町営バスの利便性の向上と生活交通の確保に努めます。【町営バス運行事業特別会計繰出金…7,382万2千円】
- ・町営バスの利用促進として須知高校への通学助成を引き続き実施します。【交通対策一般事業…212万3千円】

⑧住宅改修の推進…905万円

- ・住宅の耐久性の向上や環境に配慮した改修等に対して補助金を交付し、住宅改修を促進します。（補助上限額 10万円／戸）【住宅改修補助金交付事業…550万円】
- ・木造住宅の耐震性の向上を図るため、耐震診断士派遣事業及び耐震改修事業を引き続き推進します。【木造住宅耐震診断事業・木造住宅耐震改修事業…355万円】

⑨消費税増税対策…4,129万円

- ・臨時福祉給付金給付事業として、消費税の引上げに際し、所得の低い方への負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金を支給します。【臨時福祉給付金給付事業…3,602万5千円】
- ・子育て世帯臨時特例給付金支給事業として、消費税の引上げに際し、子育て世帯の影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、子育て世帯臨時特例給付金を支給します。【子育て世帯臨時特例給付金支給事業…526万5千円】

「活力」のあるまちづくりの推進

地域の特性や地域資源を最大限に生かした魅力ある産業をはぐくみ、働く場の確保や社会基盤等の整備を推進し、人びとが暮らし、集うための安定した定住・交流の基盤を築きます。

①有害鳥獣対策の強化… 6, 997万2千円【有害鳥獣対策事業】

- ・〈充実〉サル被害対策として、追い払いや捕獲の支援を行い、併せてサル対策用の柵の実証研究を実施します。
- ・平成26年度に有害鳥獣の対象を拡大し、対象鳥獣全てに捕獲報償金を支給する等、捕獲対策を強化しています。また、地域と連携し実施してきたシカ大量捕獲装置（ゲート式自動捕獲装置）の実証結果を踏まえ、捕獲対策の強化を図ります。
- ・金網フェンス等被害防止施設の設置を引き続き実施します。
- ・狩猟者の育成のため、狩猟免許取得経費助成金（講習会受講料・受験手数料）に加え、銃器免許新規取得者に対する助成金（10万円）を引き続き支給します。

②農業振興の推進… 7億855万6千円【有害鳥獣対策事業除く農業振興費・農地費】

- ・〈新規・充実〉認定農業者等確保・育成事業、需要対応型特産物生産支援事業、酒米生産加速化事業、攻めの農業実践緊急対策事業等として、機械・施設整備等への各種助成や技術指導等を実施し、新規就農者・営農組織等を育成し、担い手の確保を図ります。【認定農業者等確保・育成事業… 921万3千円、酒米生産加速化事業… 514万円、攻めの農業実践緊急対策事業… 449万8千円 他】
- ・豊昌池（安栖里地内）管理橋他、ため池・用水路等の改修事業を実施し、農業用水の確保等を図ります。【土地改良施設維持管理事業… 7, 500万円】

③「森の京都」推進施策の構築… 6, 197万円【林業振興費一部・地域資源活用推進費】

- ・京都府が進める「森の京都構想」と連携を図り、戦略拠点づくりと森林資源を活用した木のぬくもりを感じる豊かな暮らしの促進に取り組みます。
- ・〈新規※〉木とふれ合う文化づくりを推進するため、中央公民館子ども室等の木質化工事や、町営バス待合所設置工事、「京丹波ぬく森のイス」プレゼント事業などに取り組みます。【森林（もり）の文化創造事業… 1, 232万3千円】
- ・〈新規〉友好町である北海道下川町における循環型森林経営を参考として、地域熱供給システムによる資源循環モデルづくりに取り組みます。【地域資源活用推進事業… 1, 574万9千円】
- ・木のぬくもり活用推進として、昨年度に引き続き公共施設に薪ストーブを設置するとともに、薪ストーブ購入費の3分の1（上限10万円）を補助し、木を使う暮らしを促進します。また、森林資源の循環利用の実現に向けて、平成26年度から2カ年かけて、本町の約8割を占める森林資源の資源量を地図や数値データ等により管理する森林管理システムを整備します。【木のぬくもり活用推進事業… 3, 389万8千円】

④林業振興の推進… 1 億 4, 7 0 5 万 6 千円【林業振興費一部】

- ・〈**充実**〉従来から実施してきた間伐材の搬出助成に加え、京丹波町産木材の町内消費を促進するため、京都府トレーニングセンター他、町内施設等への利用に係る木材搬出に対する助成を実施します。【木材搬出奨励事業… 5 6 6 万円】
- ・効率的な森林施業のための路網整備として、森林管理道塩谷長谷線の開設工事を引き続き実施します。【森林管理道開設事業… 8, 5 3 6 万 6 千円】

⑤商工・観光振興の推進… 1 億 5, 8 4 0 万 9 千円【商工費】

- ・「京丹波町観光協会」と連携を図り、食をはじめ様々な観光資源を活用した観光交流事業を展開し、多くの人々が訪れるまちづくりを推進していきます。【観光振興事業… 8 0 0 万円】
- ・〈**新規**〉平成 2 6 年度事業により整備される道の駅「京丹波 味夢の里」を拠点に、京丹波町の魅力を広く情報発信し、交流人口の増加による地域活性化に向けた取組をより一層推進します。【京丹波味夢の里管理運営事業… 1, 4 8 7 万 9 千円】
- ・〈**新規・充実**〉人にフォーカスした観光推進と特産品開発のしくみを構築し、「ものがたり観光」の実現を推進するため、食の祭典開催や京都縦貫道開通に併せた観光看板の設置、京丹波町まると観光推進委員会の設置等を実施します。【京丹波まると観光推進事業… 9 5 0 万円】

⑥道路橋りょう整備等の実施… 6 億 6, 6 9 4 万 9 千円【道路橋りょう費】

- ・道路利用者である車両や歩行者の安全確保、また、町内産業における利便性の向上を目的として、2 1 路線を中心に拡幅並びに改良を行うとともに、危険箇所の補修や修繕を実施します。【道路新設改良事業… 6 億 1, 1 1 5 万 8 千円、道路橋梁維持管理事業… 3, 9 2 2 万 4 千円】

⑦合併 1 0 周年記念式典の開催… 5 9 7 万 3 千円【開庁記念式典事業】

- ・〈**新規**〉平成 2 7 年度に合併から 1 0 周年を迎えることを記念して、式典等を開催し、節目の年を町民全員で祝い、京丹波町の一体性のさらなる確立を図ります。

⑧地域おこし協力隊の設置… 7 5 8 万円

- ・〈**新規**〉地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図るため、京丹波町地域おこし協力隊を設置します。【地域おこし協力隊事業… 2 1 0 万 4 千円、嘱託職員等人件費（企画費）一部… 5 4 7 万 6 千円】

⑨総合計画の策定… 1 6 8 万 6 千円【総合計画等策定事業】

- ・〈**新規**〉平成 1 9 年度に策定した現在の総合計画は、平成 2 8 年度を目標年次としております。このため、平成 2 8 年度までの 2 ヶ年で第 2 次総合計画を策定し、平成 2 9 年度から 1 0 年間の指針として、さらに活力あるまちづくりを推進します。

「愛」のあるまちづくりの推進

町民が一体感や連帯感をはぐくみ、誇りと愛着を持ってまちづくりに参画できる環境をつくるとともに、行政運営の効果・効率性を高めていきます。

①学校教育の充実… 5 億 2, 4 3 4 万 7 千円【小中学校費・幼稚園費】

- ・学習支援員の配置により、要支援児童等に配慮した指導体制の充実を図ります。
- ・〈新規〉学校体育館等施設の非構造部材耐震化工事、各教室の空調設備整備工事（中学校・幼稚園）、トイレ改修工事（蒲生野中）を実施し、安全・快適な教育環境の整備を進めます。【小学校一般管理事業一部他… 2 億 8 3 9 万 6 千円】

②子育て・子育てを応援する環境づくり推進… 3 億 4, 2 1 9 万 1 千円【保育所費等】

- ・平成 2 4 年度から保育所の受け入れ児童の年齢を 1 0 ヶ月から引き下げており、乳幼児期の保育・教育の充実を図ります。【保育所費… 3 億 3, 6 8 1 万 5 千円】
- ・発達支援事業の充実を図ります。【発達支援事業… 5 3 7 万 6 千円】

③学校給食の充実… 1 億 4, 1 8 6 万 1 千円【学校給食費】

- ・平成 2 5 年度から全ての小学校・中学校において完全給食を実施しています。今後も、学校における食育の一層の推進と地場産物の活用を推進し、学校給食の充実を図ります。

④社会教育の充実… 1 億 4, 4 3 5 万 5 千円【社会教育費・保健体育費】

- ・〈新規〉社会教育事業の拠点施設である和知ふれあいセンターの屋根の老朽化が著しいため、改修工事を行います。【公民館管理運営事業一部… 4, 4 0 3 万 1 千円】
- ・〈新規〉全国高校総体ホッケー競技がグリーンランドみずほホッケー場をメイン会場として開催されます。【全国高校総体推進事業… 5 9 5 万 5 千円】
- ・文化活動を通じた町民の交流と親睦の推進に努め、生涯にわたる多様で自主的な学習活動の活性化を促進します。

⑤活力ある地域づくりの推進… 4 1 1 万円

- ・住民自治組織の育成を図る地域力向上事業やまちづくり交付金による支援と併せて、地域支援担当職員を中心に地域に溶け込んだ積極的な応援体制を構築し、活力ある地域づくりの推進に努めます。【協働のまちづくり事業… 3 8 7 万 9 千円、地域支援事業… 2 3 万 1 千円】

⑥男女共同参画の推進… 8 9 万 9 千円【男女共同参画推進事業】

- ・女性の人権を守る立場から、女性のための相談事業として「女性相談窓口」の開設と各種相談業務の充実に取り組みます。

⑦住宅用太陽光発電施設設置の推進… 6 0 0 万 9 千円【新エネルギー導入促進事業一部】

- ・地球温暖化防止対策を推進するため、環境負荷の少ないクリーンエネルギーの普及を促進し、豊かで美しい環境を守ります。（上限 1 2 万円）

持続可能な町政と財政健全化の推進

社会保障関係費の自然増や、平成28年度以降の普通交付税等の合併算定替の通減に伴う急激な住民サービスの低下を抑制するため、より一層の財政健全化対策が必要です。

本町の課題である地方債残高の縮小につきましては、交付税算入の高い有利な地方債の活用や、新規発行債の抑制により改善に努め、公債費負担の適正化を図ります。

また、土地開発公社先行取得用地の債務につきましては、債務負担行為の設定期限である平成27年度までに全ての債務の解消を行う計画としておりましたが、1年前倒して平成26年度に買戻しを完了し、全ての債務を解消いたしました。

また、全国的な課題として、少子高齢化の進行と人口減少時代の到来により、社会保障関係費の自然増や地方の衰退等、地域社会への影響が危惧されていることから、「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、人口減少への対応と地方創生の実現のために早急な取組が必要となります。

①まち・ひと・しごと創生総合戦略への取組

平成26年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」等に対応した取組みとして、プレミアム商品券の発行等の地域消費喚起施策、地方版総合戦略の策定とそれに則った子育て支援施策・しごとづくり施策等に取り組む、人口減少の克服と持続可能な地域社会の形成等を図ります。（平成26年度3月補正において予算計上し、平成27年度に事業実施します。）

②地方債発行額…15億7,700万円

平成27年度の地方債発行額は、15億7,700万円となり、前年度と比較しますと9,700万円、5.8%の減額となりました。

発行額のうち約11億9,900万円は後年度の普通交付税に算入される見込みであり、今後におきましても、交付税算入の高い有利な地方債の活用や、新規発行債の抑制により公債費負担の適正化を図ります。

既発債の公債費負担適正化対策につきましては、平成18年度から平成21年度までに約9億7,000万円の繰上償還を実施したことにより、一定整理ができていますものと考えております。

③振興基金への積立て…2億9,192万7千円

合併特例施策である、合併特例債を活用した振興基金への積立は、平成27年度が最終年度となり、利子の積立を含め2億9,192万7千円を積立てることとしております。合併特例債を活用した積立額は、合併から平成27年度までの総額で16億2,300万円となり、後年度の財政基盤の強化を図ります。

④ふるさと納税の推進

ふるさと納税（ふるさと応援寄附金）のさらなるPRと、簡素ながら京丹波町の特色を生かしたふるさと産品送付の実施等により、納税額（寄附額）の増額を図り、財源の確保を図ります。

特別会計・地方公営企業会計

京丹波町では、一般会計の他に14の特別会計と地方公営企業会計である病院事業会計を設置しています。

平成27年度

特別会計歳入歳出予算額

75億9,992万円

(14の特別会計の合計 地方公営企業会計除く)

(対前年度比較 5億8,863万1千円、8.4%の増額)

特別会計の予算総額は75億9,992万円で前年度70億1,128万9千円と比較し5億8,863万1千円の増額となりました。

国民健康保険事業特別会計は22億5,900万円で、共同事業拠出金の増額等により前年度比較で2億7,245万円の大幅な増額、介護保険事業特別会計（事業勘定）は22億20万2千円で、保険給付費の増額等により前年度比較で1億6,695万8千円の大幅な増額、水道事業特別会計は16億2,000万円で、統合簡易水道事業の増額等により前年度比較で1億3,920万円の大幅な増額となりました。

その他、主な特別会計として、後期高齢者医療特別会計は2億2,325万2千円、介護保険事業特別会計（老人保健施設サービス事業勘定）は1億7,710万円、下水道事業特別会計は9億5,700万円、町営バス運行事業特別会計は1億1,572万5千円を計上しています。

なお、地方公営企業会計である病院事業会計（京丹波町病院・和知診療所・和知歯科診療所）は、支出予算額（収益的支出と資本的支出の合計額）で12億3,003万5千円、前年度11億3,392万7千円と比較すると9,610万8千円の増額となりました。

※：文中の〈新規※〉表記について

前年度においては、補正予算に同様の事業を計上し実施していますが、前年度当初予算との比較として、〈新規〉としています。